

基本情報



【年 齢】
40歳
【出身地】
モンゴル国
ウランバートル市
【転出元】
千葉県
【前 職】
会社員
【活動時期】
R2.11～
(3年目)

協力隊に応募したきっかけ

最初は2019年8月に行われた2020東京オリンピック・パラリンピック競技大会の事前キャンプでモンゴル国重量挙げ選手達の通訳で初めて行方市に来ました。その後ネットで地域おこし協力隊の募集を知り、応募しました。

今後の抱負・任期後の目標

- 1.2022年3月末まで新型コロナウイルスの影響で国内と国際の事業が厳しいなか行方市とモンゴルの交流事業を実施して来ました。
- 2.引き続きモンゴルと日本の架け橋になりながら文化交流、物的交流、人的交流を行います。
- 3.地域おこし協力隊を卒業後は会社を設立したい

活動内容

●モンゴル国文化の紹介

市内小学校・放課後児童クラブでモンゴル語教室を実施（モンゴル語、文化、伝統的なゲーム、音楽）、市内の小中学校の給食にモンゴル料理のメニューを提供、モンゴル国の文化や近年の交流の様子を展示する。



●モンゴル国との交流

2021年4月モンゴルへ柔道着を贈るキャンペーン実施（900着）贈呈式は渋谷の駐日モンゴル大使館に行われた（出席：茨城県モンゴル国ホストタウン桜川市、城里町、行方市）同じく4月にバッチジャルガル駐日モンゴル大使が行方市訪問時にオリンピック聖火リレーのトーチをモンゴルゲルの中に展示する。



連絡先

【メディア等の取材連絡先】
(メールアドレス) seisaku02@city.namegata.lg.jp
(電話番号) 0299-72-0811
【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】
<https://www.facebook.com/profile.php?id=100043226672166>